

2025年度（令和7年度）第5回定時理事会 議事録

[1] 開催：2026年3月12日（木）13:00～18:09

- ・会議形式：実会議とインターネット・ウェブ会議（ZOOM）併用
- ・実施会場：Japan Sport Olympic Square 3F 会議室1（東京都新宿区）

[2] 出席（理事30名、監事2名）：

岩城光英、山倉紀子、仲井公哉、和田知子、大塚眞一郎、鈴木貴里代、伊藤一博、中山俊行、関根明子、山根英紀、上田藍、齋藤れい、石井なおみ、森幸、原晋（14時30分退室）、坂田洋治、豊岡正康、大関辰郎（13時31分入室、15時00分退室）、小田英男、大村真人、中山偉久、北村格一、須山浩光、村上幸生、池淵功寛（以上、理事25名会場出席）

岸田吉史、富川理充、菊池日出子（17時00分退室）、高谷正哲（13時55分退室）、的場美友紀（15時30分退室）（以上、理事5名オンライン出席）
秋山智昭（オンライン 14:30退室）、荻原政吉（会場）、（以上、監事2名出席）

オブザーバー（11名）

顧問（1名）中山正夫

事務局出席（10名）児玉健太、則俊直哉、萩原舞、大岩葵、内藤裕也、秦絵莉香、
忽那静香、稲田大輝、樫山翠

[3] 議事の経過

定款第6章（理事会）第34条（決議）により、進行役の則俊マーケティング・事業局主任が、利益相反による一時離席などについて説明の後、理事出席を一人ずつ確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条（議長）により、岩城会長が議長として開催宣言を行い、同第23条（理事の職務及び権限）による会長及び業務執行理事の職務執行状況を報告した。その後、定款第35条（議事録）により、岩城会長、荻原監事を議事録署名人、大塚専務理事、森理事を議事録確認の署名人とし、議事録作成者に事務方を指名して議案の審議に入った。

[4] 審議事項

第1号議案）前回議事録

2025年度第4回定時理事会（12/17）議事録案について、メール回覧済であるとの児玉事務局次長の報告があり、質疑などないことが確認された後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項1）2025年度第4回定時理事会（12/17）議事録

第2号議案）各諸規程関連

標題について、児玉次長と大塚専務理事から説明、坂田理事・マーケティング事業局長からの補足があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) 2026年度事業計画案
- ・承認事項 2) 2026年度収支予算案

第3号議案) 大会事業関連

標題について、坂田マーケティング・事業局長から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) 2026年度国内大会計画（選手権大会）
補足) 2026年度社会貢献事業実施計画については公募期間を損なわない形で戦略性を再検討し、別途審議を設けることとする

第4号議案) 強化事業関連

標題について、児玉次長から説明があり、承認事項 1 に関して、当該事項に関係する理事として、山倉副会長、仲井副会長、山根理事、菊池理事が審議時に退席を行い、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1-1) 2026強化戦略プラン（オリンピック・パラリンピック）
- ・承認事項 1-2) 強化本部組織体制・専任コーチ推薦候補者

令和8年度JOCコーチ設置事業推薦候補者)

ハイパフォーマンクスディレクター仲井公哉（千葉）、ナショナルヘッドコーチ川合貴紀（東京）、ナショナルチームコーチA（5名）村上晃史（栃木）、田山寛豪（茨城）、山根英紀（千葉）、山倉紀子（東京）、武友綾巳（福岡）、ナショナルチームコーチB（2名）飯島健二郎（山梨）、柿木孝之（東京）、情報・科学スタッフB（2名）柿木克之（東京）、森谷直樹（東京）、メディカルスタッフ（トレーナー）B 藤田恵（東京）、ハイパフォーマンクスアシスタントディレクター（2名）稲田大輝（埼玉）、忽那静香（東京）

令和8年度JPCコーチ設置事業推薦候補者)

ハイパフォーマンクスディレクター 仲井公哉（千葉）、ナショナルヘッドコーチ 福井英郎（フランス在住）、ハイパフォーマンクスアシスタントディレクター 吉越美佐（千葉）、ナショナルチームコーチA 蔵本葵（東京）、ナショナルチームコーチB（2名）森田翼（千葉）、菊池日出子（福島）、情報・科学スタッフB 森谷直樹（東京）

- ・承認事項 2-1) 次世代プログラム（種目特化型アスリート認定）バイク評価の更新案
- ・承認事項 2-2) JOCオリンピック強化指定選手制度 認定期間の変更
- ・承認事項 3-1) JSC海外研さん事業 | 推薦候補者3名
北條巧（ナショナルチームA選手/佐賀）、安松青葉（ナショナルチームA選手/東京）、ニナー賢治（ナショナルチームA選手/栃木）
- ・承認事項 3-2) JOCナショナルコーチアカデミー | 推薦候補者2名
平松幸紘（四国リージョンリージョナルリーダー/指導者委員会副委員長/愛媛）
入江克之（近畿リージョンリージョナルリーダー/滋賀）

- ・承認事項 3-3) JOCアスナビ | 推薦候補者5名
浅沼一那【T3/ターゲットアスリートB】 国士舘大
大室杏夢【T2/タレントアスリートA】 早稲田大
清水葵【T1/U23 A】 近畿大
山根慧希【T1/U23 B】 明星大
高木弥瑠【T1/U23 B】 国士舘大
- ・承認事項 3-4) JPC強化指定選手 | 推薦候補
保田明日美 (エリートA 1名)
秦由加子、宇田秀生、木村潤平、檜木亮太 (エリートB 4名)
- ・承認事項 3-5) パラトライアスロン・タレント認定選手 | 新規承認3名
竹内真子 (PTVI3女子/大阪)
花牟禮潔 (PTVI3男子/東京)
落合健太 (PTS5男子/東京)
- ・承認事項 4) アジアビーチゲームズ (2026/三亜) 日本代表選手
女子 (2枠) :
 - ・優先1) 島崎茉央 (学連) 個人・ミックスリレー候補選手
 - ・優先2) 瀬戸郁美 (東京) 個人・ミックスリレー候補選手
 - ・入れ替え候補) 池野みのり (佐賀)
男子 (2枠) :
 - ・優先1) 小林裕也 (群馬) 個人・ミックスリレー候補選手
 - ・優先2) 奥巳咲 (学連) 個人・ミックスリレー候補選手
 - ・入れ替え候補) 大浦直繫 (静岡)
ミックスリレー (1枠) :
 - ・Team I Japan
- ・承認事項 5) パラトライアスロン | アスリートパスウェイフレームワーク (FTEM)

第5号議案) アジア競技大会 (2026/愛知・名古屋) 日本代表選手選考委員会関連
 標題について、児玉次長から説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) アジア競技大会 (2026/愛知・名古屋) 日本代表選手選考委員会関連
 選考委員 (6名) : 岸田吉史 常務理事、湯尻淳也 弁護士 (外部有識者)、上田藍 理事
 (アスリート委員会)、荻原政吉 監事、秋山監事 監事、坂田洋治 理事 (マーケティング事業局長)

第6号議案) オリンピック競技大会 (2028/ロサンゼルス) 日本代表選手選考プロセス
 標題について、児玉次長から説明があり、質疑応答などなく、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) オリンピック競技大会 (2028/ロサンゼルス) 日本代表選手選考プロセス

第7号議案) 技術審判指導者資格関連

標題について、伊藤常務理事、児玉次長から説明があり、質疑応答などなく、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 2025年度テクニカルオフィシャル年間表彰者一覧(42名)

青山英司(北海道)、鹿内卓也(青森)、木幡智彦(宮城)、永塚美紀(宮城)、加藤寿(秋田)、染谷雅則(茨城)、寺本かおる(茨城)、長嶋政光(栃木)、深谷香(栃木)、茂木利明(群馬)、須田靖英(埼玉)、園川峰紀(千葉)、浅野拓哉(神奈川)、松本明子(神奈川)、浅利峰欣(東京)、土屋富士美(東京)、望月光紀(山梨)、望月美和(山梨)、竹花伸一(富山)、中山偉久(石川)、鈴木正人(愛知)、更谷健一(奈良)、川久保恵里(奈良)、辻信造(滋賀)、山本順子(滋賀)、馬越寛晃(京都)、新開恒平(大阪)、渡守俊子(大阪)、尾崎安博(兵庫)、岡裕史(岡山)、尾崎美香(岡山)、大附邦彦(広島)、丹秀明(愛媛)、竹田雅一(高知)、内藤義之(福岡)、瀬川幸子(佐賀)、久保長一郎(長崎)、内海由加里(長崎)、堀田克行(大分)、菊地昌平(宮崎)、明川泉(熊本)、吉永利彦(鹿児島)

・承認事項2) 国際大会・選手権 TD/HR/MDの推薦

・ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズ/パラシリーズ(2026/横浜)

MD(医療代表): 笠次良爾(奈良)

・アジアトライアスロンカップ(2026/大阪城)

MD(医療代表): 笠次良爾(奈良)

・第4回日本アクアスロン選手権(2026/東京・海の森)

・第2回日本U15アクアスロン選手権(2026/東京・海の森)

・第2回日本エイジグループアクアスロン選手権(2026/東京・海の森)

医療代表: 平泉裕(東京)

・第5回日本U23スプリントトライアスロン選手権(2026/長良川)

・第28回日本ジュニアトライアスロン選手権(2026/長良川)

医療代表: 坂口幸治(長野)

・第9回全国高等学校トライアスロン選手権(2026/福島)

医療代表: 牛島史雄(熊本)

・アジアパラトライアスロンチャンピオンシップシリーズ(2026/スービックベイ)

技術代表: 井口大介(東京)

・アイアンマンジャパンみなみ北海道大会2026

技術代表: 清水英一(神奈川)

審判長: 伊藤誠(北海道)

・第17回日本スプリントトライアスロン選手権(2026/宮崎)

医療代表: 佐々木一駿(宮崎)

・第21回日本デュアスロン選手権(2026/秋田・大潟村)

・第8回日本U23デュアスロン選手権(2026/秋田・大潟村)

・第8回日本ジュニアデュアスロン選手権(2026/秋田・大潟村)

医療代表: 八木正晴(東京)

- ・ワールドトライアスロンパラカップ（2026/千葉）
MD（医療代表）：村瀬訓生（東京）
- ・日本スーパースプリントトライアスロン選手権（2026/東京・海の森）
医療代表：八木正晴（ヤギ マサハル）東京
- ・第32回日本トライアスロン選手権（2026/東京・台場）
- ・第16回日本U23トライアスロン選手権（2026/東京・台場）
医療代表：村瀬訓生（東京）
- ・ワールドトライアスロンカップ（2026/宮崎）
MD（医療代表）：笠次良爾（奈良）
- ・日本エイジグループSD/SPトライアスロン選手権（2026/宮崎）
医療代表：佐々木一駿（宮崎）
- ・第2回日本エイジグループロングディスタンストライアスロン選手権
おきなわKINトライアスロン大会2026
技術代表：長谷川満彦（千葉）
審判長：齊藤秀樹（沖縄）
医療代表：八木正晴（東京）
- ・承認事項3）TRIJ公認審判員（新規・更新）
 - *新規取得者(17 名)
棟方潔、林宏太郎、和田将裕（北海道）・金野有紗、高橋朝之（岩手県）・野田朋芳（東京都）・丸尚宏、福島芳美（千葉県）・宮澤竜也（埼玉県）・松本明子、中島尚樹（神奈川県）・谷川裕昭（三重県）・木村孝、佐野堅二（島根県）・一木祐二（宮崎県）・今泉喜樹（佐賀県）・甲斐陽子（長崎県）・
 - *更新者(70名)
荻野智満、松島みどり、西岡一郎、青山英司（北海道）・本保正善、真嶋利寿、本間英樹、山田聡、大橋功直、大橋章子、高橋悟、佐藤鶴栄、市川尚（新潟県）・中山偉久、坂井田泰孝、北川良徳（石川県）・三浦光雄、西山和孝、萱森英男、山田真理（旧姓:長山）、岩田隆敏（福島県）・浅利峰欣（東京都）・西廣晴光、浦邊憲之、小室博之（千葉県）・町田春吉、鈴木但義（茨城県）・小林裕明、小金澤光司、亀村一郎、渡邊英夫、猪俣位（神奈川県）・
黒田勲、齋藤雅則、森智基、小川幸一（静岡県）・山本順子、古郷康介（滋賀県）・小野塚孝（三重県）・室井麻里、室井克彦（和歌山県）・
岡秀樹、足立貴文、大内和枝（島根県）・丸山彰治、宗定敏文、芳谷治（岡山県）・門屋良、山下浩（愛媛県）・野口隆平、松本清和、木藤康之、長谷川奈央子、亀田行康、
有村雅美（福岡県）・菊地昌平、白賀美津子、下川昌樹、黒木史也、甲斐義朗、鹿嶋晋（宮崎県）・川添豊、久保寛美、古藤英樹（佐賀県）・内海由加里、久保長一郎、谷川正史、
林一彦（長崎県）・浅野喜美子、田代まゆみ（鹿児島県）

- ・承認事項４）JSP0公認指導者資格 専門科目合格者（新規・更新）

- ＊コーチ３（７名）

蓮沼哲哉（福島県）、関根明子（埼玉県）、細田雄一（千葉県）、忽那静香（東京都）、富川理充（東京都）、梅野翔也（広島県）、武友綾巳（福岡県）

- ＊コーチ１（４１名）

澤田典明（大阪府）、梅津貴行（兵庫県）、岡本春香（岡山県）、黒木善仁（岡山県）、佐竹順子（徳島県）、近藤祐介（徳島県）、岡宏城（香川県）、越智正一（愛媛県）、嶋村健太郎（愛媛県）、平松茜子（愛媛県）、福吉雄樹（高知県）、松岡喬子（高知県）、

山崎和志（高知県）（以上１３名、高知県高知市開催合格者）

伊藤仁浩（北海道）、阿部有希（宮城県）、齋藤育実（秋田県）、色川岳宏（山形県）、藤倉萌映（山形県）、加塩桃乃（群馬県）、立山宏一（群馬県）、中野咲桜（群馬県）、加瀬恵美（千葉県）、風間祐二（神奈川県）、加藤健太郎（神奈川県）、永塚潤（神奈川県）、阿久津将（東京都）、奥野茂治（東京都）、白石ラトッレ東幹（東京都）、関雄一郎（新潟県）（以上１６名、千葉県長尾郡開催合格者）

鈴木健悟（東京都）、生井一公（東京都）、内山麻里（京都府）、ブームジミー（京都府）、麻田泰利（大阪府）、木庭和彦（兵庫県）、北吉舞（奈良県）、原一男（徳島県）、宮崎貴士（佐賀県）、橋英（宮崎県）、関口はるか（学連）、林田青空（学連）（以上１２名、京都府京都市開催合格者）

- ・承認事項５）アジア競技大会メディカルスタッフの推薦

- ＊医師（４名）

安田宗義（愛知）、濱井彩乃（千葉）、城阪佳佑（大阪）、岩瀬弘明（山梨）

- ＊看護師（７名）

山本真広（埼玉）、福島芳美（千葉）、中村美由紀（神奈川）、山村麻衣子（京都）、葛城建史（神奈川）、米田友希（奈良）、森美由紀（東京）

- ＊トレーナー（８名）

佐々木智徳（三重）、村田祐樹（愛知）、安藤貴通（愛知）、太田圭介（京都）、染谷雅則（茨城）、石丸遼（山口）、藪本昂平（奈良）、及川欧（北海道）

第８号議案）推薦関連

標題について、児玉次長から説明があり、質疑応答などなく、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項１）JOC国際人養成アカデミー受講者（３名）

- ・佐々木 一駿（宮崎/メディカル・アンチドーピング委員）
- ・永野 雄久（神奈川）
- ・片倉亜矢（東京/事業企画委員）

- ・承認事項２）JSP0公認アスレチックトレーナー推薦（１名）

- ・内藤義之（福岡）

第9号議案）諸規程関連

標題について、児玉次長、大塚専務理事からの説明および、仲井副会長、岩城会長の補足があったのち、質疑応答を経て、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1）定款変更に関する検討方針
代表理事、専務理事などの役員の設置のあり方について、次回社員総会に向け定款変更を検討していく。
- ・承認事項2）細則の変更案
第11条（役員再任の制限）において例外措置及び再任に関する記述を追記。
- ・承認事項3）役員選任規程の変更案
第5条（継続の制限）、第6条（理事の復帰）において再任回数の上限と理事の復帰に関する事項を追記。

第10号議案）

標題について、児玉次長から説明があり、質疑応答などなく、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1）定時社員総会日程2026年6月25日（木）
- ・承認事項2）専門委員会委員（追加案）
メディカル・アンチドーピング委員：栗田健郎（千葉）
技術委員会（ブロック代表 13名）：
北海道ブロック：伊藤誠（北海道）、東北ブロック：鹿内卓也（青森）、関東ブロック：北岡聡（茨城）、東京ブロック：北野健二（東京）、小田智子（東京）、北信越ブロック：竹花伸一（富山）、東海ブロック 鈴木正人（愛知）、近畿ブロック：清水あゆみ（滋賀）、中国ブロック 岡裕史（岡山）、四国ブロック：角田剛（香川）、玉井里美（愛媛）、九州ブロック 瀬川幸子（佐賀）、沖縄ブロック：齊藤秀樹（沖縄）

[5] 報告事項

報告事項1）収支執行状況（4月～9月）

報告事項2）ブロック報告

- ・九州ブロック：ブロック合同審判講習会開催報告、宮崎SP選手権準備状況
- ・沖縄ブロック：審判講習会開催・T0増加報告、3/8アクアスロン大会実施報告
- ・北信越ブロック：タングラム斑尾ウィンタートライアスロン開催報告
- ・北海道ブロック：IM北海道応募状況、札幌ウィンタートライアスロン展望

- ・東海ブロック：アジア大会競技準備進捗状況
- ・四国ブロック：ブロック協議会、愛媛県40周年式典開催報告、今治伯方島、中島大会概況等
- ・関東ブロック：各大会の参加人数減少の課題等、エイジNCS関東シリーズの終了（2025年）、新規大会の検討、関東ブロック大会会場の変更調整
- ・東京ブロック：健康×パフォーマンス向上セミナー開催報告、関東・東京のブロック選手権合同開催
- ・近畿ブロック：拡大協議会開催報告、近畿ブロックエイジNCSシリーズ対象大会の拡大検討、WMGリハーサル大会集客苦戦

報告事項3）危機管理関連：登録会員案件、審判会員案件

報告事項4）国際関連：中東の紛争影響の現状共有

報告事項5）組織関連：岩城会長の他関連事業団体での名誉会長就任報告

報告事項6）専門委員会：女子委員会、技術委員会

[6] WEB会議関連の特記事項

議長に代わり事務方が、審議に関わるインターネット接続等において聞き取れなかったことや、発言できなかったことなどがないかを確認した。格別な発言がなく、インターネットによる議事進行は滞りなく行われたことを確認し報告した。

[7] 閉会挨拶

事務方から次回理事会、社員総会のスケジュール等の事務連絡の後、閉会挨拶を山倉副会長が行い、18時09分に閉会した。

公益社団法人トライアスロンジャパン2025年度第5回理事会の議事録が正確であることを証するため、以下、記名押印する。

（岩城光英・議長・会長・代表理事） （印）2026年 3月 12日

（萩原政吉・監事） （印）2026年 3月 12日

（秋山智昭・監事） （印）2026年 3月 12日

（大塚眞一郎・専務理事） （印）2026年 3月 12日

（森幸・理事） （印）2026年 3月 12日